

実行委員からのメッセージ

■上野 航大 (成人の証)

ようやく人生の節目を迎えられたことに対して、少しばかり誇らしく思います。昨年度はコロナの感染状況もあり、成人式を開催できなかったのは非常に残念でした。今回実行委員になり、少しではあるが力になれて良かったと思います。久慈市民としての誇りを忘れず精進していきたいです。

■下館 彩楓さん (成人の証)

実行委員として式典に参加しました。大勢の人が携わっていることがわかり、感謝の気持ちでいっぱいです。

私自身、成人を迎え責任感を感じるようになりました。4月から市内で就職が決まりました。「久慈市に恩返しがしたい」という気持ちが大きいです。私の「働く意味」でもあります。

■菅原 幸之 (成人の誓いの言葉)

昨年度、成人式が開催されなかったことは残念でした。今回成人式が対面で開催され、本当にうれしく思います。

自分自身あつという間の20年でここまで支えてくれた両親や学校の先生、地域の人に感謝です。これからも一日一日を大切に悔いなく生きていきたいです。これからの人生も楽しみです。

■大上 真歩 (成人の誓いの言葉)

コロナ禍での成人式。開催に携わってくれた人に心から感謝します。今回実行委員として参加し、10月から準備を進めてきました。企画や準備は大変でしたが、貴重な体験ができました。

感謝の気持ちを忘れず、自分が思い描く立派な大人になれるよう頑張っていきます。



令和3年度成人式

多くの予測できなかったことを経験
目まぐるしく変化する時代
出会えた仲間と迎えることができた成人式
特別な日を共に過ごし
うれしさと笑顔があふれる

令和3年度 成人の日を迎えて

1月9日、2年ぶりの開催となる成人式が、アンバーホール大ホールで行われました。入場前には、検温や手指消毒、付き添いを1人にするなど新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施。

成人を迎えた346人のうち、268人が出席しました。

会場にはスーツやかま姿の男性や振り袖姿の女性など晴れ着をまとった新成人が次々に集合。友人との再会をよろこび、写真におさめる姿など、笑顔であふれました。

式典では、新成人を代表して上野航大さんと下館彩楓さんが成人の証を市長から授与されました。

遠藤市長は新成人へ「ふるさと久慈市で培われた豊かな感性と思いやりの心や行動力で大きく羽ばたいてほしい」と式辞。

新成人を代表して菅原幸之さんと大上真歩さんは

「新型コロナウイルスが依然として猛威を振るい、数年前までは普通だったことが今では普通ではなくなっている。目まぐるしく変化する世界・時代へ対応し、久慈市を支えていける人材を目指したい」と誓いの言葉を述べました。

式典に引き続き、成人式実行委員会による記念行事では、恩師からのメッセージ映像を上映。久しぶりの懐かしい顔が登場するたびに会場からは歓声上がり、目頭を押える人も見られました。

YouTube

久慈市公式チャンネル



令和3年度の成人式をインターネットで動画配信中

▶URL…<https://www.youtube.com/channel/UCWkSdwvcqhkurrelC8G0m9Q>

令和3年度久慈市成人式 検索